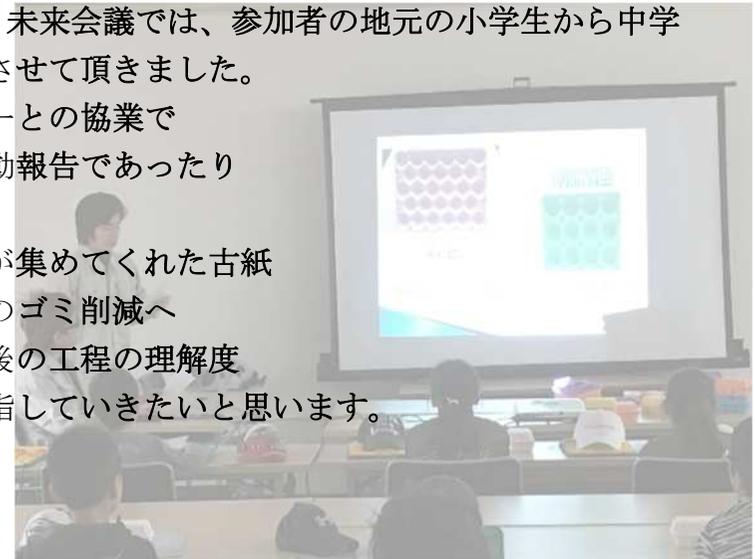




4 質の高い教育をみんなに

弊社は紙ゴミに新たな価値を付与し、パルプモールドとして再生する経済活動を通して、近隣小学校などに持続可能な社会を考える工業見学を行ってきました。安城市自体がゴミ削減20%減や環境対策に積極的であり、10年計画では”地球温暖化対策”、”資源循環”、”自然・都市共生”、”生活環境保全”の4つの柱を掲げ、持続可能な社会を目指しております。

その取り組みの一環で開催された安城市SDGs未来会議では、参加者の地元の小学生から中学生を中心とする会議に、地元で循環型社会を目指す企業の1社として参加させて頂きました。会合では地元森林組合様より間伐材の再利用の一環として、地元デザイナーとの協業でお洒落な木製家具として販売する事で未利用材のマテリアルリサイクル活動報告であったり長年未使用になっている古家屋を古民家として再生事例がありました。そして地元から古紙を回収して再利用している当社では、具体的にみんなが集めてくれた古紙がどうやって再生され、リサイクルされているか。そのことによる安城市のゴミ削減へどう寄与しているかを質問形式で意見交換を行いました。分別回収された後の工程の理解度を高める事でリサイクル率を向上させ、ゴミ発生が少ない社会を地域で目指していきたいと思っております。



日本モールド工業は今後も事業活動を通して、持続可能な社会を目指す為の“教育”を行っていきます